

(道路管理者と警察との新連携制度)

○交通規制と物理的デバイス設置等の適切な組み合わせが、速度や通過交通の進入の抑制により高い効果を発揮することを踏まえ、各都道府県の道路管理者と警察が一層連携して生活道路のエリア交通安全対策を推進していくための選定制度を新設

○国土交通省道路局と警察庁交通局で選定要件を定め各都道府県の道路管理者と警察が要件を満たすエリアを選定。選定されたエリアに対して、必要に応じて支援を実施するとともに、対策が高い効果を発揮しているエリアを好事例として横展開を図る。

令和3年2月16日 社会資本整備審議会道路分科会 第75回 基本政策部会【抜粋】

<警察による交通規制>



<道路管理者による物理的デバイスの設置>

● 進入抑制対策



ライジングボラード



ハンプ



スムーズ横断歩道

● 速度抑制対策



狭さく



クランク



スラローム